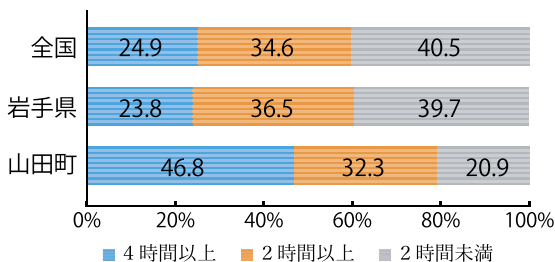


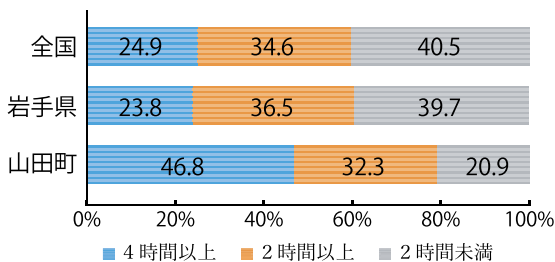
◆問い合わせ 町学校教育課総務係
(☎82-3111内線312)または町生涯学習課(☎82-3111内線621)へ。

◎平日のテレビやゲーム等の画面を見ている時間

5年男子



5年女子



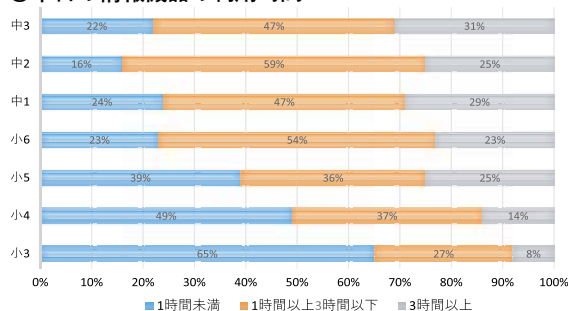
(令和元年度全国体力・運動能力等調査より)

インターネット等利用状況調査 家庭でのルール作りを

インターネットの利用は今や私たちの生活に欠かせないものとなつていますが、その一方で長時間の利用による子どもたちの身体や脳の発達への影響が全国的な課題となつています。本町の子どもたちの利用状況はどうなつていてでしょうか。◎**長時間利用者は全国以上** 町内の小学校5年生を対象に調査したところ、全国や県と比べて男女とも長時間利用している割合がかなり多く、特に男子で多くみられました。

また、小学3年生以上の利用状況では学年が上がるにつれて利用時間が増えており、小学5年生からは3時間以上利用している児童の割合が急激に増えていることが分かりました。◎**ゲームも全国的な問題に** 長時間利用の問題は、インターネットだけでなくゲームも問題となつています。日本教育社会学会によると、成績との関連が出てくるのはゲーム時間4時間以上、睡眠時間への影響はゲーム時間が2時間以上である

◎平日の情報機器の利用時間



(令和2年度前期山田町児童生徒生活調査より)

と報告されています。全国的には、日常生活が困難になるほどゲームにのめり込んでしまう「ゲーム障害」が問題となつており、ゲーム依存の深刻化が懸念されています。◆ ◆ ◆ 子どもたちにインターネットやゲームを無理やり止めさせても根本的な解決にはつながらず、逆に反発を招き問題が大きくなる可能性もあります。大切なことは、適切に利用するための家庭内のルール作りとそれをきちんと守らせることです。長時間利用が心配なご家庭では、一度お子さんと利用について話し合う機会をもつてみてはいかがでしょうか。

鯨峰爽やかに

“オソノエラ鍾乳洞”のことを皆さんご存じですか。上豊間根の奥にひっそりと存在している鍾乳洞で、今では行く人もあまりなく、いつか忘れ去られてしまうのではないかと危惧しています。▼この鍾乳洞に入つてすぐのところ、豊小探険隊 昭和63年8月と記され、その下に探険隊13名の名前が書かれたものがあります。ここは豊間根小学校から三里(約12km)ほどの距離があり、入り口が険しい山の斜面にあるので分かりづらく、大人でも大変な場所ですが、よくぞ辿り着けたものだと感心させられます。この13名の子どもたちは、どんなことを考えてオソノエラ鍾乳洞に行き、どんな探険をしたのか、興味のあるところです。▼32年後の現在、探険隊の皆さんはあの時の思い出を胸に大きく成長されたことでしょうか。ぜひ当時のことを身近にいる子どもたちに語り継いでほしいものです。

教育長 佐々木茂人